

モシュクワ・ランガ

Moshekwa Langa

1975- 南アフリカ

アーティスト。アムステルダムを拠点に活動。「サンパウロ・ビエンナーレ」(1998)、「ヴェネツア・ビエンナーレ」(2009)など国際展に数多く参加。自らの生き立ちや環境に根ざし、個人や社会のアイデンティティを問うインスタレーションやドローイングを制作。

1975- South Africa

Artist. He is based in Amsterdam. He has participated in many international group exhibitions such as the São Paulo Biennial (1998). He creates installations and drawings rooted in his personal background and environment, questioning the identity of individuals and the society.

モシュクワ・ランガ

旅人の歌

2001年

紙に水彩

Moshekwa Langa

Songs of Wayfarer

2001

watercolor on paper



<幸福の場所を探して展 2001年1月18日～ 4月22日より> この展覧会ではアーティストたちがさまざまな「幸福」を検証し、本当の幸福の場所を探していくプロセスを発表。

モシュクワ・ランガは4階会場に自作のドローイングをはりめぐらし、中央にピンクのカウンターを設置。カウンターの上には、ジン、日本酒、ウイスキーなど、さまざまなお酒が用意されていて、観客はこれを飲みながら作品を見ることができた。本展ではその際に展示されたドローイングのうち1点を紹介。